

(様式第1号)

直方市新型コロナウイルス感染拡大防止休業等協力施設支援交付金申請書

直方市長 大塚 進弘 様

個人事業主の場合は本人の居所、法人の場合は法人の所在地をご記入ください。

年 月 日

代表者印を押印。社印不可。

(申請者)

住 所 直方市〇〇 〇〇番地〇〇

事業者名 株式会社 直方 太郎

代表者名 直方 太郎

代表者印

個人事業主の場合は氏名、法人の場合は法人名をご記入ください。

直方市新型コロナウイルス感染拡大防止休業等協力施設支援交付金（以下「交付金」という。）の支給をされるよう、関係書類を添えて申請します。なお、交付金の支給申請に当たり、次のとおり誓約します。

※この申請書は、直方市において支給決定後、申請書の写しを請求書として取り扱います。

店舗名を記入 ※法人名ではない

1. 基本情報

商号または名称	●▲酒場
施設・店舗所在地	直方市殿町●番▲号
業 種	飲食店（居酒屋）
連 絡 先	090-●●●●-1234
交付/不交付決定通知書送付先	〒 ※施設・店舗所在地以外への送付を希望される場合のみご記入ください

営業許可証のとおり記入

日中連絡の取れる電話番号を記入

2. 交付要件

5月6日以前に申請書を提出する場合は予定日として記載

以下のいずれかに☑を入れ、必要事項を記入してください。

<交付要件①（交付申請額：20万円）>

福岡県から休業要請及び休業協力依頼をされ、休業した施設

・[休業期間 令和 年 月 日 ~ 月 日]

該当する方にチェック

<交付要件②（交付申請額：10万円）>

福岡県から営業時間短縮を要請され、営業時間を短縮した施設（休業した場合も含む）

・[通常の営業時間 午前(午後) 6時0分 ~ (午前)午後 2時0分]

・[営業を短縮(休業)した期間 令和 2年 4月 25日 ~ 5月 6日]

該当する方にチェック

5月6日以前に申請書を提出する場合は予定日として記載

3. 振込先

金融機関名	福岡	銀行・信金 信組・農協	直方	支店 支所 店番（ゆうちょ）
口座種別	普通	当座	(いずれかに○)	
口座番号	添付した預金通帳の写しと同じ口座番号を記入			
口座名義（カナ）	添付した預金通帳の写しと同じ口座名義（カナ）を記入			
口座名義（漢字）	預金通帳の口座名義（漢字）を記入			

< 確認及び同意事項 >

確認及び同意する事項に☑を記入してください。

全ての申請者

- 中小企業または小規模事業者である。
- 施設または店舗等を直方市内に有している。
- 直方市暴力団等追放推進条例（平成 20 年直方市条例第 20 号）第 2 条に規定する暴力団、暴力団関係団体、暴力団員及び暴力団関係者ではない。
- 直方市新型コロナウイルス感染拡大防止休業等協力店舗支援交付金の交付の可否の審査及び交付事務を行うため、直方市が必要な情報の確認を行うことや必要な資料を銀行等の他の機関に求めることに同意する。

交付要件①に該当する申請者

**交付要件①または交付要件②の
該当する片方にチェック**

- 福岡県から休業要請及び休業協力依頼された施設である。
- 令和 2 年 4 月 25 日（土）から 5 月 6 日（水・祝）までの期間すべてにおいて休業している。

交付要件②に該当する申請者

5月6日以前に申請書を提出する場合は予定としてチェック可

- 通常の営業終了時間が午後 8 時以降である または 通常の営業開始時間が午前 5 時以前である。
- 令和 2 年 4 月 25 日（土）から 5 月 6 日（水・祝）までの期間すべてにおいて、午後 7 時以降の酒類の提供を行わず、午後 8 時から午前 5 時までの時間帯は営業を休止している（休業した場合も含む）。
- 宅配・テイクアウト専門店ではない。

5月6日以前に申請書を提出する場合は予定としてチェック可

申請内容、上記確認及び同意事項に虚偽が発覚した場合は、交付金の返還等、直方市の指示に従います。

令和 年 月 日

**代表者印を押印。
社印不可。**

署名 _____

**代表者
印**

自署